

白葉茶(はくようちゃ)の出来るまで



①4/19に掛川市板沢(かけがわし いたさわ)の茶園に覆い(遮光幕)をかぶせました。色の違いをはっきりさせるため、一番手前の茶樹は覆いを被せておりません。



②遮光率99.9%という高い遮光性で被せた覆いを、5/13に外しました。一目瞭然、色の違いがわかります。



③黄白色の茶葉に育った「白葉茶」。農家さん約20人ほどで作業を行い、覆いを外しながら茶葉を摘みとります。



④一番手前の色の濃いところは被覆をしていない一般栽培。次の3列が、白葉茶の摘み取りが終わったところ。上段はまだ摘んでいない白葉茶です。



⑤摘みとった生の葉っぱです。もちろん右が白葉茶。左もきれいな新芽ですが、濃い色に見えてしまいます。



⑥お茶を淹れてみました。右が白葉茶です。左の深蒸し茶に比べ、ほんとうに薄い色でお茶がでてきますが、旨み成分がたっぷりの味わいをお楽しみいただけます。